

SASEBO OROSHI



DANCHI NEWS

佐世保 卸団地ニュース

発行／佐世保卸団地協同組合 編集／教育広報委員会 〒857-1162 TEL(0956)31-6333

URL <http://www.oroshidanchi.com> E-mail oroshidanchi@bi.wakwak.com

卸団地夏祭り

7月24日、卸団地の夏の風物詩「卸団地夏祭り」が開催された。今年も組合員企業の方をはじめ、そのご家族や近隣住民の方など多くの来場者で賑わいを見せた。

会場にはキッチンカーなどが並んで多彩な飲食メニューが提供される中、ステージでは「卸団地太鼓錬成会」による迫力満点の和太鼓演奏、小・中学生による白熱のコーラ早飲み大会、更に、卸団地夏祭り初登場のダンスチーム「MediStation (メデイステーション)」による切れ味

抜群のパフォーマンスで会場を沸かせた。そして今年のメインイベントは、すしざんまい・木村社長のものまねで一世を風靡した「木村たいぞう」ものまねライブステージ！観客も巻き込みながらのレパートリー多彩なものまねショーで会場のボルテージは最高潮に!!子供から大人まで一緒に楽しんだ。

最後は、豪華賞品が当たるワクワドキドキの「お楽しみ大抽選会」が行われ、卸団地夏祭りは大盛況に終わった。



イチネン自動車リース

社用車のリース契約は、先進のサービスを提供されるイチネンの「メンテナンスリース」を是非ご利用ください。



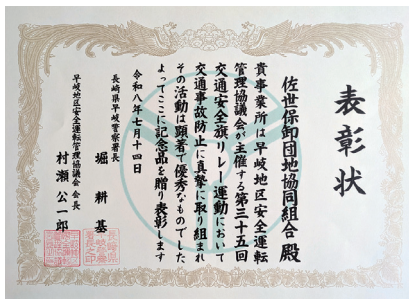
「十八親和ふるさと振興基金」 助成金授与さる 卸団地太鼓錬成会



7月2日、団地内にある卸団地太鼓錬成会の練習場において、「十八親和ふるさと振興基金」助成金の目録の贈呈式が行われた。この助成金は、長崎県内における地域の教育、科学、文化、スポーツ、社会生活環境の整備等に関する活動を支援し、地域社会の活性化等に寄与することを目的としている。贈呈式には十八親和銀行常務執行役員・谷口誠一郎氏と同卸本町支店長・山内慶氏が訪れ、谷口氏から同錬成会・村田征二代表に目録が渡された。同錬成会は、佐世保くん



ちをはじめ市内外における地域行事や各種イベントに参加するなど精力的に活動し、50年以上にわたり地域と共に歩み続けている。しかし、現在使用している太鼓の多くは皮の劣化が進み、音質低下が懸念されるため張替え時期を迎えていた。皮の張替えは専門的な技術と高額な費用が必要となるため、同錬成会では演奏環境を整えて文化活動を継続すべく、「十八親和ふるさと振興基金」助成金に応募し、このたび採択に至った。



長崎県で実施されている「夏の交通安全週間」期間中の7月14日、組合会館において第36回「交通安全旗リレー運動」の出発式が行われた。この運動は早岐地区交通安全管理協議会が主催している。安全運転意識の向上と交通事故のない職場づくり・地域づくりを目指すために、早岐警察署管内の138事業所を5グループに分け、事業所の見やすい所に掲揚する「交通安全旗」と、交通事故防止対策等の取り組み状況を記載する「安全運転管理日誌」を、各事業所がリレー方式にて1週間単位で持ち回る



ものである。出発式では、各グループの先頭の事業所が交通安全旗を受け取り、卸団地でも日本エコネットを皮切りに来年1月までの約6ヶ月に渡ってこの運動が展開される。また、この出発式の中で表彰式も行われ、この運動における前年度の優良事業所(全10事業所)に賞状が授与された。この10事業所には、組合員である橋高、城山物産、そして佐世保卸団地協同組合が名を連ねた。

「交通安全旗リレー運動」 が始まる

卸団地あれこれ

「佐世保卸団地協同組合」 3回目の危機について

(その7)

組合は3回目の危機を克服することになるのだが、その契機となったのが、高速道路より海側の土地(以下「南部土地」という)を佐世保市給食センターに売却し、その代金全額は株式会社D(以下、D社)の借入金返済に充当したことである。D社への貸付金は318百万もあり、担保取得していた不動産だけでは全額回収できる見込みはなかった。D社の借入金については、佐世保市給食センターへの土地売却と、D社の本社売却によって回収を図った。D社の本社建物は子会社の土地の一部に掛かっていたが、銀行と協力して競売で回収することになった。

競売の経緯を深掘りすると、まず本社を競売にかけたものの1回目、2回目の入札で希望者はなく、3回目の期間入札において最低基準価格として示された金額は6,300万円だったが、それでも入札はなかった。4回目になれば、さらに最低価格が低下するのは目に見えていた。ちなみに競売を続行した場合、裁判所からは4,900万円という金額が示されていた。一方で、葬祭場の進出の問い合わせがあり、また反社会的勢力による購入の可能性などを考慮すると、このまま競売を続行することが得策なのかは判断しきれない状況であった。そのような中、4回目になれば価格が下落することを承知の上で「6,300万円で購入したい」という組合員

からの申し出があった。他の組合員に購入希望がないことを確認した上で、平成22年3月の全員協議会に諮り、売却の了承を得られたため、競売を取り下げて該当の組合員へ売却した。

当組合は、倒産による貸倒損失さえなければ、本来は健全経営ができていた状態であった。駐車場収入、共同倉庫料収入、子会社からの地代収入があり、組合賦課金を徴収せずとも運営できていたのである。しかし、多額の貸倒損失が発生したことで借入金が増え、既存の収入だけでは支払利息の費用が賄えないため、組合員に組合賦課金を負担させることになった。そこで組合が所有することになった倒産跡地の活用が不可欠となった。跡地をそのまま賃貸して収入を得ることは金融事業の流れであり、新たな費用は発生せず、最善と考えられた。現在は5社の跡地を賃貸している。一方で、所有したものの賃貸出来ずに、建て替えをする場合は問題があった。組合の定款で建物の建設は組合員の事業に供するものとしているため、収益目的を前提とした建築はできなかった。

そこで関連会社の佐世保卸団地事業株式会社建物を建築し、組合は土地のみを賃貸することにした。建築会社より提案があった物件が、Hカースのショールーム跡地であった。現在はタカラスタンダードとなつていて、また、購入希望者が現れたことで、倒産跡地を売却した事例も5社ある。これらの売却を優先とし、あるいは組合への加入を条件としたのはいうまでもない。

7月定例昼食会

7月6日、定例昼食会が開催された。今回は、「働きたい時間」と「働いてほしい時間」をマッチングしてスキマバイトサービスを提供している株式会社タイミーの櫻井一貴氏と根本菜々海氏を招き、労働市場の変化、長崎県内のタイミー活用状況、タイミーが提供できる価値などについて、事例紹介と併せて講話いただいた。



団地内剪定作業

6月中旬～7月上旬にかけて、団地内で樹木・植木の剪定作業が行われた。今回は、組合会館及び組合所有物件のほかに、申し込みがあった組合員6社分の剪定作業が行われた。



組合では、団地内美化整備の一環で年に2回、剪定を希望する組合員を募り、業者に依頼して樹木・植木の剪定を行っている。今回は、11月中旬～12月上旬を予定している。



卸団地夏祭りを終えて

～アンケート結果報告～

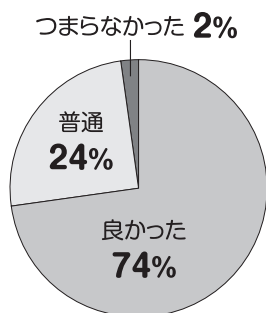
青年部 会長 井手大士

色んな方々のご支援ご協力を賜り、今年も「卸団地夏祭り」を盛大に開催することができました。そして、多数の方々にご来場頂き感謝しております。昨年の反省も踏まえ運営について色々と検討して工夫を試みましたが、まだまだ十分なものではなかったとおっしゃいます。そこで組合員の皆様にアンケートを実施しましたので、その結果を報告致します。

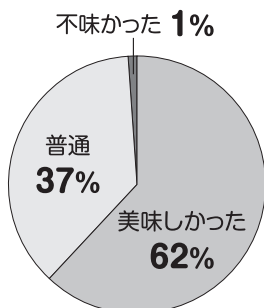
これらの皆様の貴重なご意見等は今後の検討材料とさせて頂き、卸団地の活性化に少しでもお役に立てるよう青年部で協議を重ねていく次第です。



◆ステージイベント◆



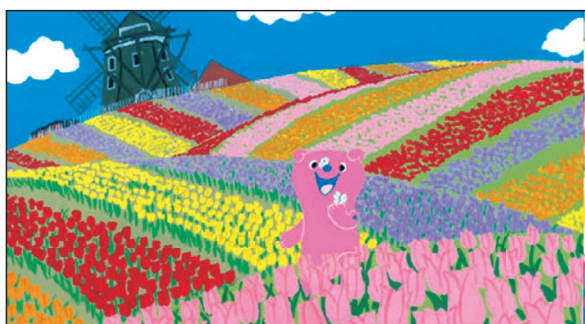
◆飲食物◆



人を思う。未来を思う。

商工中金

佐世保支店
TEL 23-8141



あなたのいちばんに。



十八親和銀行

定期健康診断

【日 程】9月8日(火)～10日(木)
 【受付時間】①8:00～11:30
 ②13:30～15:30
 (但し、胃検査は11:00までの受付)
 【場 所】組合会館

第55回 ソフトボール大会

【開催日】9月26日(土)
 【時 間】午前8時30分(開会式)
 【場 所】吉井北部運動広場

主な組合行事予定(令和8年9月～令和9年3月)

◆予定している各種行事は、諸事情によって延期もしくは中止になる場合があります。

※定例昼食会は、毎月第1月曜に開催
 (但し1月・5月を除く)
 ※全員協議会は、4・6・9・11・3月の第3月曜に開催

【9月】(令和8年)
 3ヶ月ウォーキング(1日(火)～11/30(月))
 定期健康診断(8日(火)～10日(木))
 組合60周年記念式典・祝賀会(11日(金))
 第55回ソフトボール大会(26日(土))
 第34回ゴルフコンペ(17日(土))
 防災管理委員会(未定)
 献血(未定)

【10月】
 インフルエンザ集団予防接種(11日(水))
 外国人材採用セミナー(未定)

【令和9年】
 【1月】新年賀詞交歓会(5日(火))
 新年懇親会(18日(月))
 留学生対象企業説明会(未定)
 第54回ボウリング大会(12日(金))
 普通救命講習(未定)

【2月】
 観桜会(未定)

【3月】
 観桜会(未定)



第34回 卸団地ゴルフコンペ

【開催日】10月17日(土)
 【場 所】長崎パークカントリークラブ
 【時 間】9:45スタート(OUT・IN)
 【募集人員】48名(12組)
 【組 合 せ】原則、企業毎に区切る
 【試合形式】ダブルペリア方式(ハンディキャップ上限なし)

組合創立60周年記念式典・祝賀会

【開催日】令和8年9月11日(金)
 【時 間】17時30分より
 【場 所】ホテルオークラJRハウステンボス
 鳳の間

佐世保卸団地協同組合さま

組合員企業さま特典

祭壇 御柩 骨壺

20%引き

社員さまの

ご家族も契約
割引が適用
できます！2親等の方(配偶者含む)
まで幅広く適用しています。

最新情報満載

ホームページをご利用ください。



法倫會館 大塔斎場

〒857-1161

佐世保市大塔町 616 番 18 号

0120-53-4040

セブンイレブンなどで使える「QUOカード(2,000円分)」を10名にプレゼント!!

問題

ルールに従って全ての空きマスに数字を埋めてください。
最後に(A)マスと(B)マスに入った数字を足してください。

ルール

タテ9列、横9列のそれぞれに1～9の数字が1つずつ入ります。
3×3の太線で囲まれたブロックの中にも1～9の数字が1つずつ入ります。

答え

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{(A)} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{(B)} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \\ \hline \end{array}$$

★正解者の中より抽選で10名の方に標題の景品をさし上げます。

当選者の発表は、卸団地ニュース第590号にて発表、掲載致します。

★応募方法…住所氏名・電話番号・会社名を(ハガキサイズ)ご記入のうえ、
組合会館へ直接お持ち頂くか、又は郵送して下さい。

★応募〆切…8月31日まで必着有効

★応募先…佐世保市卸本町12-2 佐世保卸団地協同組合

★前回のクイズは応募総数48名中全員正解でした。厳正なる抽選の結果、
次の4名の方に、チョープロの「体にやさしい食卓アイテム」をさし上げます。

松本 健成(藤村薬品)・須藤 小百合(玄洋商事)

長与 琴世(にっせい)・杉山 優希(日本エコネット)

*組合へ受取にお越し下さい。

			6		5	7	1	
1	7		(A)			9	6	
					2			8
7						3		
2			4	5				
	4		7		8	2		
5								
			(B)		6	8	5	
	3	4		1		6		9